

西日本インカレ（合同研究会）2016 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学・学部・所属ゼミナール名（フリガナ）

フリガナ) アイチ	フリガナ) ケイエイガクブ	フリガナ) フルカワ チトセ
愛知大学	経営学部	古川 千歳 ゼミ

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	パワーポイント内の 動画使用（有・無）
フリガナ) スパン	フリガナ) ハヤカワ タクマ	4	無
spane	早川 拓摩		

研究テーマ（発表タイトル）

Comfortable Shopping ～不快を快適に～

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要（目的・狙いなど）

アパレルショップにおける店員の接客が不快に感じる人が多いということがアンケート調査により分かった。では消費者が快適に買い物をするためにはどうしたらよいかをアンケート調査やインタビュー調査を元にデータを分析し今の時代にあった方法を提案していく研究。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

名古屋駅周辺にて行ったアンケートにより、店員の接客が不快という傾向が強く、その中でも業種別に見るとアパレル関係という回答した人が多かった。ということからアパレルショップにおける店員の接客が不快に感じる人が多いということが分かった。またアパレルの店舗が減少してきているというデータにも注目。

3. 研究テーマの課題

私たちは、店舗での声かけが不快であるならば、声かけをしない接客という方法はないのか、過去の事例を探し、いくつか見つけたがデータが足りないためさらに調査する必要がある。また店舗が減少し EC（電子商取引）の市場が増加傾向にあるというデータがあり、店舗は減少しているのに店舗だけ方法を模索して良いのかと考え、それでは時代にあった方法ではないため、新しい視点から提案する必要がある。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

私たちが提案する方法が有効なのか判断するには消費者側の意見を聞く必要がある。そこで消費者側にアンケート調査を行え

ば、有効性を知ることができ、さらに改善点や問題点なども見つかるのではないかと考えた。また様々な本や文献なども参考になると思われる。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

消費者が快適に買い物をするために、私たちが提案するいくつかの方法を消費者にアンケート調査を行い、有効性を調べ、そこで得られた結果や意見をもとにさらに改善策を模索し、より良い方法を考えた。また企業側へのインタビュー調査も実施。

6. 結果や今後の取り組み

アンケート調査の結果から、私たちが提案した方法は有効性があるとわかった。しかし本研究は現在、ほとんどが消費者側からの視点で研究を行っているため、それだけでは不十分と考え、今後は企業側（アパレルショップ）からの視点も考慮しながらインタビュー調査を行うなどして、研究を進めていく予定である。

7. 参考文献

https://www.toshiba.co.jp/cl/industry/virtual_fitting/contents/coordinate.htm（参照 2016 年 9 月 27 日）

<http://www.nexway.co.jp/4103/blog/20130207.html>（参照 2016 年 9 月 27 日）

<http://www.furnituredome.jp/>（参照 2016 年 9 月 27 日）

<http://o2o.abeja.asia/omnichannel/post-10437/>（参照 2016 年 9 月 28 日）

<http://net-shopping-hajimete.com/page-20/merit/>（参照 2016 年 9 月 28 日）

<https://www.videor.co.jp/press/2012/120420.pdf>（参照 2016 年 9 月 30 日）

<http://d.hatena.ne.jp/hann3/20120807/p1> 馬淵哲,南条恵(1993)『入りやすい店売れる店』日経

<http://matome.naver.jp/odai/2134490641100355201?&page=1>（参照 2016 年 10 月 24 日）

<http://www.excite.co.jp/News/bit/00091178845909.html>（参照 2016 年 10 月 24 日）

西日本インカレ事務局への連絡事項

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1 チーム・1 点提出してください。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7 以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、西日本インカレ事務局への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、3 ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4 サイズでプリントし、3 ページ目までを渡します。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HP などに発表されていない）ものに限り。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※その他、注意点については「企画シート・パワーポイントの作成および提出について」をご参照ください。